

令和3年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	和歌山県	市町村類型	Ⅲ-0	指定団体等の指定状況		区分		令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	区分		令和3年度(千円・%)	令和2年度(千円・%)											
				財政健全化等	×	歳入総額	10,642,568			11,671,485	実質収支比率			18.6	12.0									
市町村名	みなべ町	地方交付税種地	2-1	財源超過	×	歳入歳出差引	1,206,820	907,192	標準財政規模	5,416,524	5,165,615	(86.9)	(94.0)											
				首都	×	翌年度に繰越すべき財源	198,403	287,605																
				近畿	○	実質収支	1,008,417	619,587						財政力指数	0.32	0.32								
				中部	×	単年度収支	388,830	-132,567						公債費負担比率	13.7	15.1								
人口	令和2年国調(人)	11,818	産業構造(※5)	過疎	×	積立金	402	435	健全化判断比率	-	-	-	-											
	平成27年国調(人)	12,742		山振	○	繰上償還金	0	0						実質赤字比率	-	-								
	増減率(%)	-7.3		低開発	○	積立金取崩し額	0	0						連結実質赤字比率	-	-								
住民基本台帳人口(※7)	令和04.01.01(人)	12,116	第1次	指数表選定	○	実質単年度収支	389,232	-132,132	将来負担比率	24.0	27.2	-	-											
	うち日本人(人)	12,034		2,519	2,648	基準財政収入額	1,524,595	1,538,598						資金不足比率(※4)	-	-								
	令和03.01.01(人)	12,328	第2次														基準財政需要額	4,803,981	4,601,707					
	うち日本人(人)	12,231		1,404	1,462												標準税収入額等	1,937,889	1,950,381					
	増減率(%)	-1.7	第3次														経常経費充当一般財源等	4,630,181	4,753,244	歳入一般財源等	7,118,057	7,023,246	-	-
	うち日本人(%)	-1.6		3,014	3,140												面積(km ²)	120.28	43.4					
人口密度(人/km ²)	98	世帯数(世帯)	4,277	職員の状況					地方債現在高	10,793,489	10,344,470	うち公的資金	9,240,609				8,820,978							
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	7,462,717	6,885,447	債務負担行為額(支出予定額)	20,198	25,951										
	市区町村長	1	7,200		一般職員	112	326,816	2,918	収益事業収入	-	-	土地開発基金現在高	486,722	486,722										
	副市区町村長	1	5,900		うち消防職員	-	-	-	財政調整基金	1,484,629	1,484,227	積立金現在高	538,354	483,705										
	教育長	1	5,300		うち技能労務職員	2	*	*	減債基金	3,891,657	3,730,369	その他特定目的基金												
	議会議長	1	2,800		教育公務員	5	17,017	3,403																
	議会副議長	1	2,200		臨時職員	-	-	-																
	議会議員	12	2,000		合計	117	343,833	2,939																
				ラスパイレシ指数			92.8																	
一般会計等の一覧		事業会計の一覧		公営企業(法適)の一覧		公営企業(法非適)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧														
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)												
(1)	一般会計	(2)	国民健康保険特別会計	(5)	水道事業会計	(6)	農業集落排水事業特別会計	(8)	和歌山県市町村総合事務組合	(18)	みなべ町開発公社													
		(3)	後期高齢者医療特別会計			(7)	公共下水道事業特別会計	(9)	和歌山県地方税回収機構															
		(4)	介護保険特別会計					(10)	田辺周辺広域市町村組合															
								(11)	御坊日高老人福祉施設事務組合															
								(12)	田辺市周辺衛生施設事務組合															
								(13)	和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合															
								(14)	日高広域消防事務組合															
								(15)	後期高齢者医療広域連合															
								(16)	紀南環境広域施設組合															
								(17)	公立紀南病院組合															

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」「猶予特例債」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人当たり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				歳出の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
地方税	1,600,302	15.0	30.0	普通税	1,585,581	99.1	-	議会費	72,417	0.8	-	72,417
地方譲与税	86,182	0.8	1.6	法定普通税	1,585,581	99.1	-	総務費	964,162	10.2	13,019	610,622
利子割交付金	1,699	0.0	0.0	市町村民税	681,657	42.6	-	民生費	3,066,663	32.5	902,154	1,376,168
配当割交付金	13,934	0.1	0.3	個人均等割	21,402	1.3	-	衛生費	587,681	6.2	18,449	463,278
株式等譲渡所得割交付金	15,718	0.1	0.3	所得割	599,253	37.4	-	労働費	-	-	-	-
分離課税所得割交付金	-	-	-	法人均等割	29,154	1.8	-	農林水産業費	801,566	8.5	379,799	477,769
地方消費税交付金	284,757	2.7	5.3	法人税割	31,848	2.0	-	商工費	190,174	2.0	24,277	171,346
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	固定資産税	761,686	47.6	-	土木費	1,090,615	11.6	484,028	697,095
特別地方消費税交付金	-	-	-	うち純固定資産税	761,449	47.6	-	消防費	531,182	5.6	236,652	389,844
自動車取得税交付金	-	-	-	軽自動車税	67,221	4.2	-	教育費	1,089,266	11.5	359,188	672,639
軽油引取税交付金	-	-	-	市町村たばこ税	75,017	4.7	-	災害復旧費	63,652	0.7	4,204	4,204
自動車税環境性能割交付金	6,021	0.1	0.1	特別土地保有税	-	-	-	公債費	978,370	10.4	-	975,855
法人事業税交付金	11,791	0.1	0.2	法定外普通税	-	-	-	諸支出名	-	-	-	-
地方特例交付金等	13,672	0.1	0.3	目的税	14,721	0.9	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-
個人住民税減収補填特例交付金	5,483	0.1	0.1	法定目的税	14,721	0.9	-	歳出合計	9,435,748	100.0	2,417,566	5,911,237
自動車税減収補填特例交付金	2,072	0.0	0.0	入湯税	14,721	0.9	-					
軽自動車税減収補填特例交付金	824	0.0	0.0	事業所税	-	-	-					
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	5,293	0.0	-	都市計画税	-	-	-					
地方交付税	3,789,805	35.6	61.5	水利地益税等	-	-	-					
普通交付税	3,279,386	30.8	61.5	法定外目的税	-	-	-					
特別交付税	510,419	4.8	-	旧法による税	-	-	-					
震災復興特別交付税	-	-	-	合計	1,600,302	100.0	-					
(一般財源計)	5,823,881	54.7	99.7									
交通安全対策特別交付金	1,195	0.0	0.0									
分担金・負担金	11,393	0.1	0.0									
使用料	80,554	0.8	0.2									
手数料	32,520	0.3	-									
国庫支出金	1,403,560	13.2	-									
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-									
都道府県支出金	659,698	6.2	-									
財産収入	21,694	0.2	0.1									
寄附金	162,418	1.5	-									
繰入金	37,446	0.4	-									
繰越金	907,192	8.5	-									
諸収入	118,568	1.1	0.0									
地方債	1,382,449	13.0	-									
うち減収補填債(特例分)	-	-	-									
うち猶予特例債	-	-	-									
うち臨時財政対策債	199,249	1.9	-									
歳入合計	10,642,568	100.0	100.0									

区分	令和3年度	令和2年度
徴収率(%)	99.6	98.9
現年計	99.5	99.1
市町村民税	99.6	98.6
純固定資産税	99.6	95.4

区分	令和3年度	令和2年度
合計	1,112,146	119,863
下水道	474,000	116,941
病院	68,902	2,206
上水道	20,944	4,464
介護サービス	82	121
国民健康保険	109,060	-
その他	439,158	255

区分	令和3年度	令和2年度
合計	3,015,289	2,367,775
人件費	1,250,841	1,150,255
うち職員給	739,431	677,635
扶助費	786,078	241,665
公債費	978,370	975,855
元利償還金	978,370	975,855
うち元金	933,430	931,437
うち利子	44,940	44,418
一時借入金利子	-	-
その他の経費	3,939,241	2,862,199
物件費	1,449,335	1,002,876
維持補修費	42,966	36,728
補助費等	1,178,165	735,704
うち一部事務組合負担金	278,307	275,382
繰出金	1,022,300	921,653
積立金	227,038	145,801
投資・出資金・貸付金	19,437	19,437
前年度繰上充用金	-	-
投資的経費計	2,481,218	681,263
うち人件費	36,627	36,627
普通建設事業費	2,417,566	677,059
うち補助	613,550	15,461
うち単独	1,783,023	642,767
災害復旧事業費	63,652	4,204
失業対策事業費	-	-
歳出合計	9,435,748	5,911,237

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和3年度 和歌山県みなべ町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	10,643	9,436	1,207	1,008	27	10,793	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298</							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和3年度

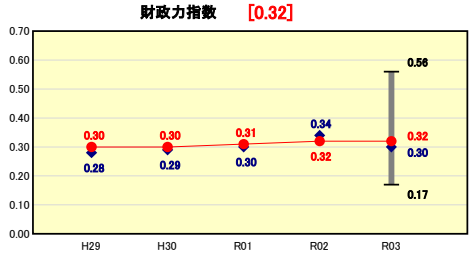
和歌山県みなべ町

人口	12,116	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	12,034	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	120.28	km ²	実質公債費比率	9.9	%
歳入総額	10,642,568	千円	将来負担比率	24.0	%
歳出総額	9,435,748	千円			
実質収支	1,008,417	千円	市町村類型	H29 III-O H30 III-O R01 III-O	
標準財政規模	5,416,524	千円	(年度毎)	R02 III-O R03 III-O	
地方債現在高	10,783,489	千円			



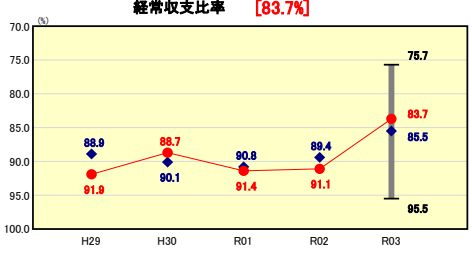
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

財政力



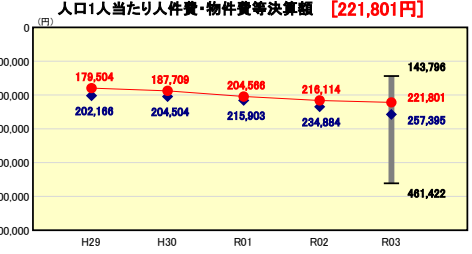
財政力指数の分析欄
 公債費に係る基準財政需要額について、合併後、有利な地方債の発行や、新規発行額を抑制してきたため、地方債残高が減少している中でも、公債費の算定内容が有利なものへと変遷し、基準財政需要額全体を押し上げる要因になっている。基準財政収入額は、梅の価格低迷等により町民税(個人・法人)の収収が安定しないことが影響し、基準財政収入額が安定しない状況にある。今後も同様の推移が予想されるが、引き続き、公平で公正な課税客体の捕捉を行い、地方債の発行は、交付税算入の有利なものを発行し、財政の健全化を図る。

財政構造の弾力性



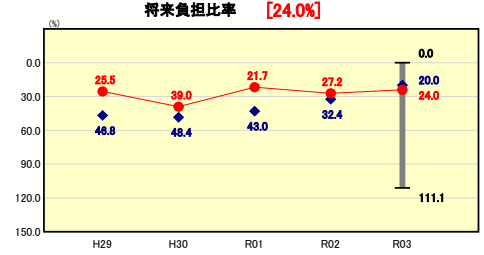
経常収支比率の分析欄
 合併後、職員の削減や分庁方式の解消など経常経費の削減に取り組んできたことにより、数値は改善傾向にあり、令和3年度においては歳入では地方交付税の追加交付などによって増加したことなど、歳出では、社会保障経費が年々増加しているものの公債費の減少などにより、経常収支比率は7.4%改善され、全国平均、和歌山県平均、類似団体平均よりも低くなっている。今後も事務事業の優先度を厳しく精査し、経常経費の削減を図る。

人件費・物件費等の状況



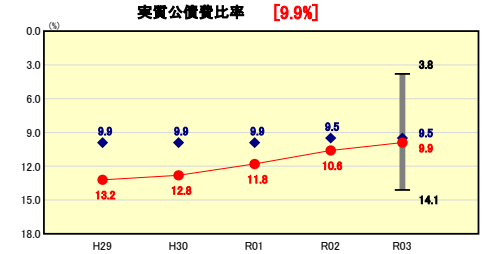
人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 人口一人あたりの人件費・物件費等決算額は、類似団体よりも数値は低いものの、全国平均・和歌山県平均よりも高い数値となっている。要因としては、0・1・2歳児保育の需要増などにより、臨時保育士を多数採用していることなどが主な要因になっている。合併後人件費は減少しているが、物件費が増加しており、今後もより一層事務事業の精査を行うなど、経常経費の削減を行っていく方針である。

将来負担の状況



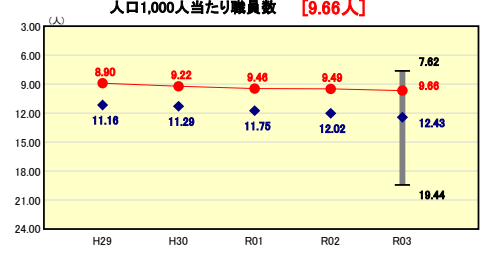
将来負担比率の分析欄
 これまで繰上償還の実施などにより、地方債残高は順調に減少していたが、大型事業の実施や公営企業会計への繰出が増加傾向にあり、数値は減少したものの全国平均、類似団体平均よりも高い率となっている。今後も引き続き、新規事業の着手については、事業内容の精査を行い、世代負担を考慮しながら、地方債の発行を行い、企業会計の健全経営に努める。

公債費負担の状況



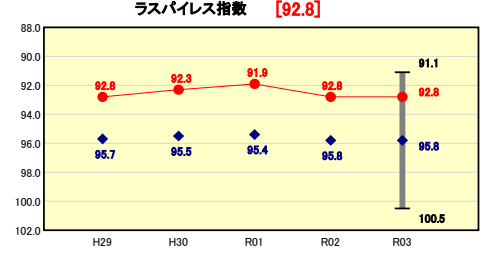
実質公債費比率の分析欄
 数値については、改善傾向にあるが、全国平均、和歌山県平均、類似団体平均のいずれも高い率になっている。要因としては、合併後新町まちづくり計画に掲げる大型事業を実施したことによる地方債の発行が要因である。今後は、防災対策に関する施策の実施により、地方債の新規発行増加が見込まれるが、「地方債償還額>新規発行額」の考えのもとで、着実に地方債残高を減少させ、実質公債費比率の抑制を行う。

定員管理の状況



人口1,000人当たり職員数の分析欄
 定員適正化計画に則り、定員管理を実施してきたことにより、順調に職員の削減を実現することができ、類似団体より低い率となっている。今後も事務の効率化を進め適正な定員管理を引き続き実施する。

給与水準 (国との比較)



ラスパイレズ指数の分析欄
 国に比べ給与表の引上げ率が低くなっている。また、高卒、短大卒、大卒などの経験年数による職員構成の変動においても、低い状況となっているが、今後も、計画的な給与制度の見直しを進め、給与の適正化に努める。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

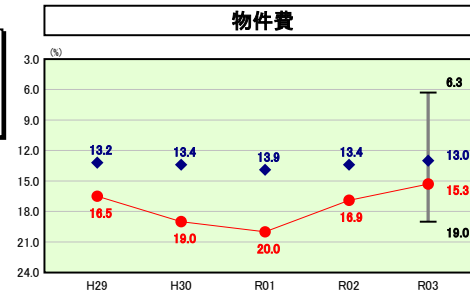
和歌山県みなべ町

経常収支比率の分析

人口	12,116	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	12,034	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	120.28	km ²	実質公債費比率	9.9	%
歳入総額	10,642,568	千円	将来負担比率	24.0	%
歳出総額	9,435,748	千円			
実質収支	1,008,417	千円	市町村類型	H29 Ⅲ-0 H30 Ⅲ-0 R01 Ⅲ-0	
標準財政規模	5,416,524	千円	(年度毎)	R02 Ⅲ-0 R03 Ⅲ-0	
地方債現在高	10,793,489	千円			

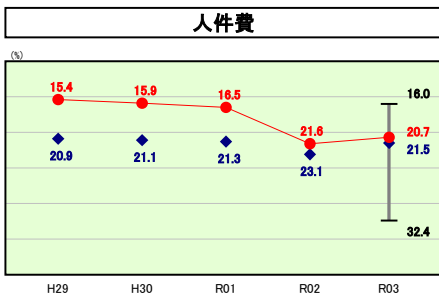
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



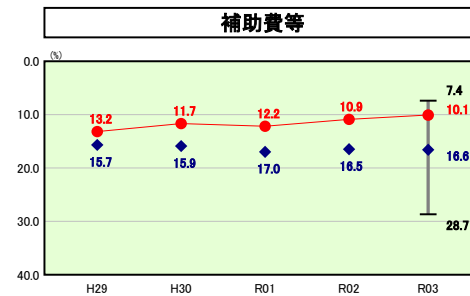
類似団体内順位 23/32 | 全国平均 13.8 | 和歌山県平均 12.3

物件費の分析欄
物件費の比率が全国平均、和歌山県平均、類似団体平均よりも高位になっている主なものとしては、ごみの焼却について、自前の焼却場は閉鎖し、現在ごみ処理については、県内の他団体に委託をしていることから、処理にかかる運搬費用等が増加している。今後も引き続き、事務事業の精査を行い、経常経費の削減を図る。



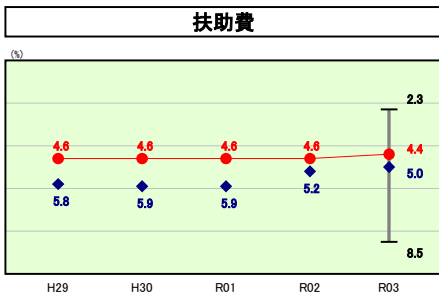
類似団体内順位 15/32 | 全国平均 25.2 | 和歌山県平均 24.6

人件費の分析欄
合併後から定員管理計画に基づき、新規採用、給与水準を抑制しているため、全国平均、和歌山県平均、類似団体平均よりも低い率となっている。今後も適正な定員管理を図り、現在の水準の維持に努める。



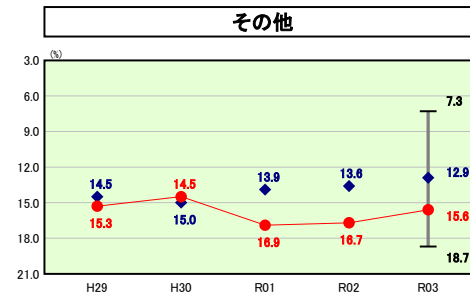
類似団体内順位 4/32 | 全国平均 10.2 | 和歌山県平均 11.0

補助費等の分析欄
補助費の比率については、全国平均、和歌山県平均、類似団体平均よりも低位になっており、昨年度からの減少の要因としては、紀南環境広域施設組合負担金の減などによるものが挙げられる。今後も、補助事務の精査を行い、経常経費の適正化を図る。



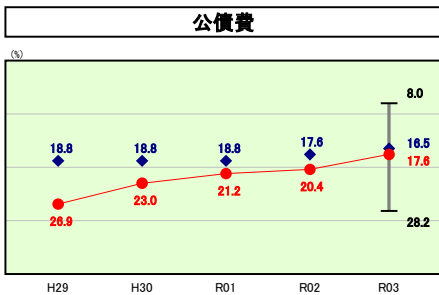
類似団体内順位 13/32 | 全国平均 12.0 | 和歌山県平均 9.9

扶助費の分析欄
全国平均、和歌山県平均、類似団体平均よりも低い率となっている。年々扶助費の自然増は避けられない中、各種扶助制度の資格審査等の適正化や各種手当への独自加算等を見直しを進めていくことで、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。



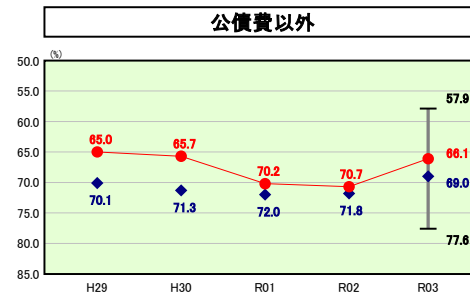
類似団体内順位 27/32 | 全国平均 12.0 | 和歌山県平均 14.1

その他の分析欄
県平均・全国平均を上回っている。要因としては、下水道施設への維持管理経費として、公営企業会計への繰入金が増加しているためである。今後は、維持管理費の抑制を図り、介護保険会計等についても、保険料の適正化を図ることで、普通会計の負担を減らして行くよう努める。



類似団体内順位 22/32 | 全国平均 15.7 | 和歌山県平均 18.6

公債費の分析欄
合併後、旧町村の均衡ある発展を目指し、まちづくり計画に則り、事業を進めてきた結果、地方債残高が増加したため、高い率になっていたが、令和3年度においては、和歌山県平均より低い数値となった。要因としては「地方債償還額>新規発行額」の考えのもとで新規発行をできるだけ抑えたからと考えられる。今後も着実に地方債残高を減少させ、当該比率の抑制を行う。



類似団体内順位 9/32 | 全国平均 73.2 | 和歌山県平均 71.9

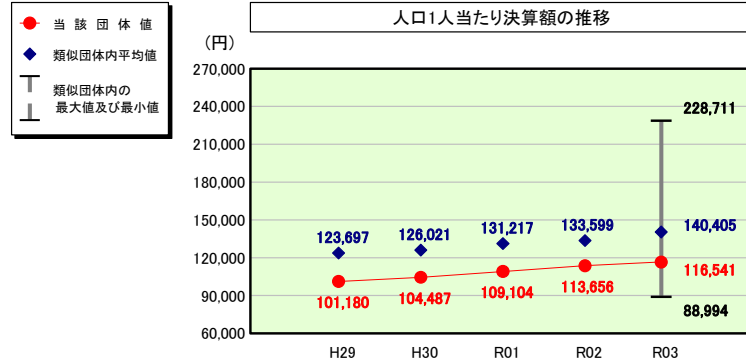
公債費以外の分析欄
全国平均、類似団体平均、和歌山県平均のいずれよりも低い数値になっている。大きな要因としては、人件費の経常収支比率が低いことが挙げられる。これまでも経常経費の削減を図り、財政運営に努めてきたが、引き続き、事業内容を精査し、健全な財政運営に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

和歌山県みなべ町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

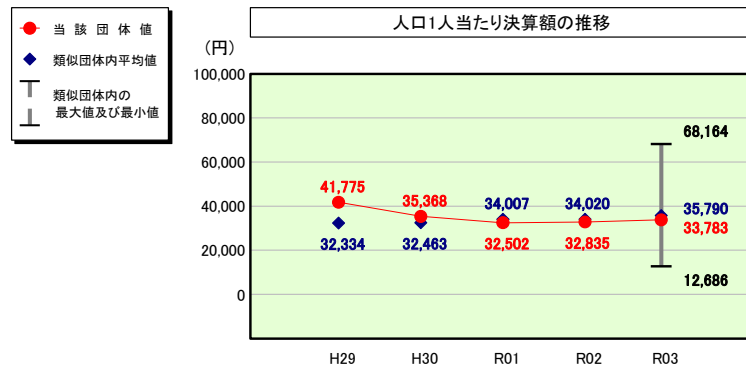
	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額	
	当該団体 (千円)	当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,250,841	103,239	118,567	▲ 12.9
一部事務組合負担金(補助費等)	174,580	14,409	18,618	▲ 22.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	3,260	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	42,393	3,499	6,416	▲ 45.5
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	36,627	3,023	2,560	▲ 18.1
▲退職金	▲ 92,429	▲ 7,629	▲ 9,017	▲ 15.4
合計	1,412,012	116,541	140,405	▲ 17.0

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.66	12.43	▲ 2.77
ラスパイレス指数	92.8	95.8	▲ 3.0

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

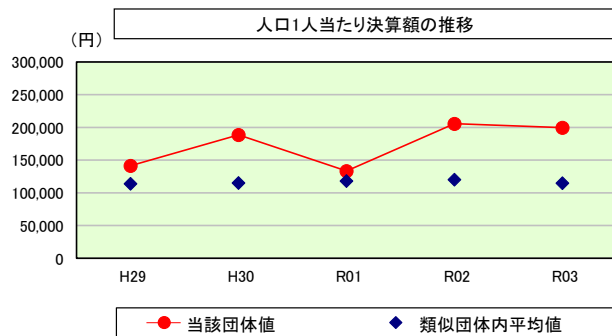


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額	
	当該団体 (千円)	当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	978,370	80,750	81,678	▲ 1.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	417,873	34,489	27,670	24.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	42,194	3,483	3,435	1.4
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	2,214	183	958	▲ 80.9
一時借入金利子(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	13	-
▲特定財源の額	▲ 2,515	▲ 208	▲ 3,370	▲ 93.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,028,817	▲ 84,914	▲ 74,594	13.8
合計	409,319	33,783	35,790	▲ 5.6

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額			
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)
H29	1,842,206	141,328	45.3	113,913	5.9
うち単独分	886,455	68,006	56.4	53,160	8.2
H30	2,416,379	188,721	33.5	115,050	1.0
うち単独分	967,665	75,575	11.1	53,792	1.2
R01	1,678,897	133,405	▲ 29.3	118,252	2.8
うち単独分	825,973	65,632	▲ 13.2	49,994	▲ 7.1
R02	2,536,075	205,717	54.2	120,302	1.7
うち単独分	1,816,669	147,361	124.5	59,328	18.7
R03	2,417,566	199,535	▲ 3.0	114,841	▲ 4.5
うち単独分	1,783,023	147,163	▲ 0.1	51,589	▲ 13.0
過去5年間平均	2,178,225	173,741	20.1	116,472	1.4
うち単独分	1,255,957	100,747	35.7	53,573	▲ 1.7

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

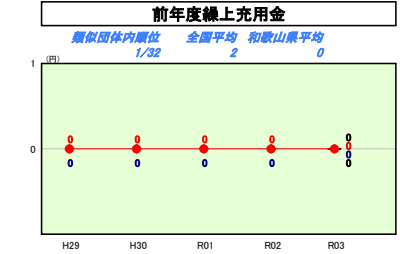
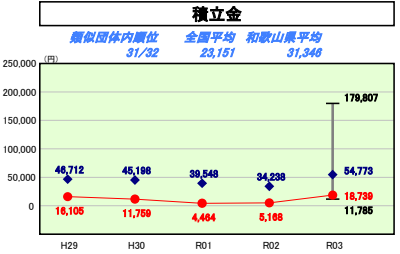
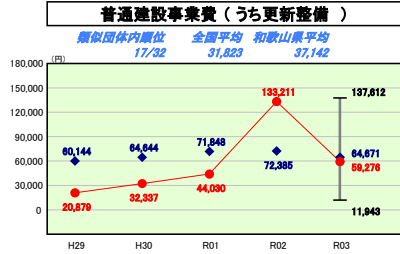
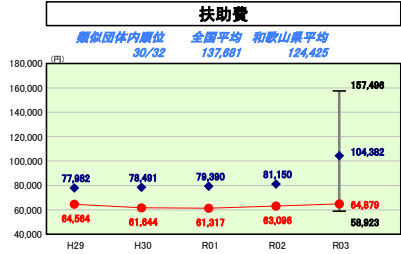
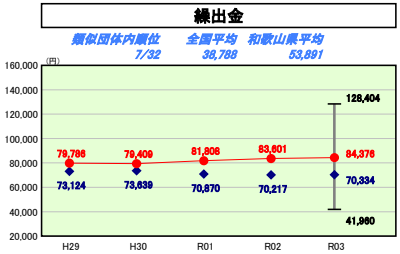
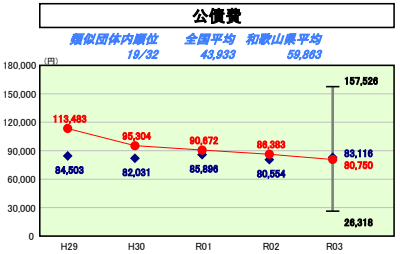
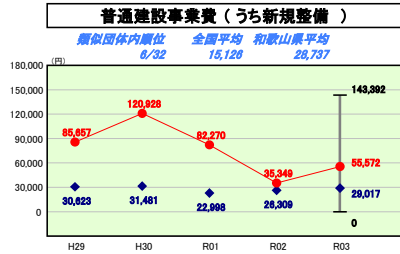
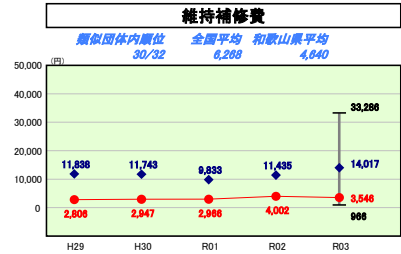
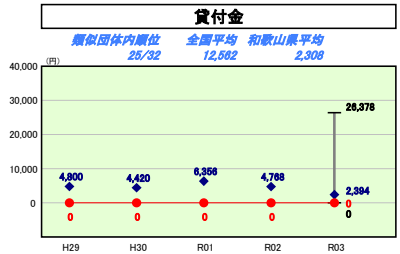
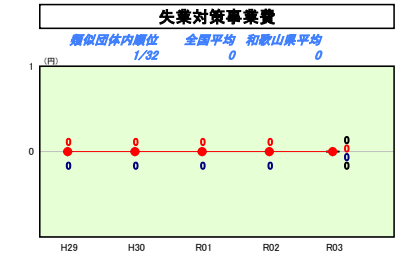
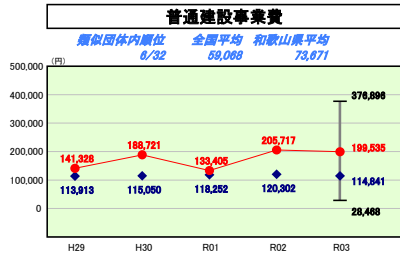
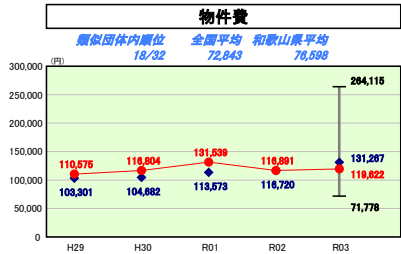
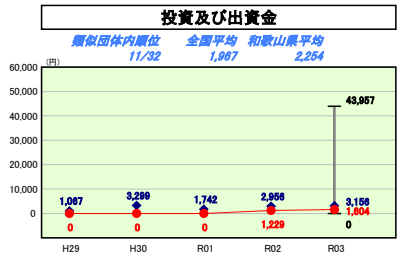
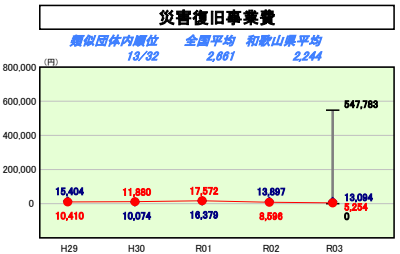
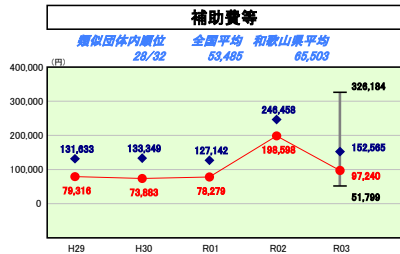
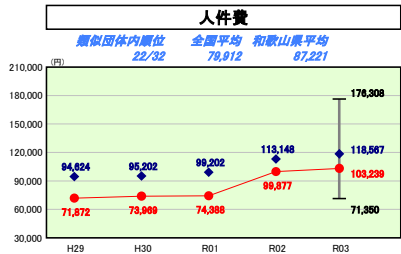
令和3年度

和歌山県みなべ町

人口	12,116 人(※4.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	12,034 人(※4.1.1現在)	連結実質赤字比率	- %
面積	120.28 ㎏	実質公債費比率	9.9 %
歳入総額	10,642,568 千円	将来負担比率	24.0 %
歳出総額	9,435,748 千円	市町村類型	H29 III-O H30 III-O R01 III-O
実質収支	1,006,817 千円	(年度毎)	R02 III-O R03 III-O
標準財政規模	5,416,524 千円		
地方債現在高	10,783,489 千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

主な構成項目である物件費は、住民一人当たり119,622円となっており、全国平均、和歌山県平均よりは高いものの、類似団体平均と比べて低い水準にある。要因としてはごみ処理について、県内他団体に委託をしていることが大きな要因になっている。人件費については、合併後定員管理計画に則り、新規採用の抑行を行ってきたことから住民一人当たり103,239円となっており、全国平均、和歌山県平均よりは高いものの、類似団体平均より低位にある。補助費等について、昨年度より大きく減っている要因として、特別定額給付金事業や事業継続支援金の終了などによる。普通建設事業については、まちづくり計画に据げる事業が終了してきているものの、普通建設事業費に依る住民一人当たりの額が、199,538円、535円と全国平均、和歌山県平均、類似団体平均より高い額となっている。要因としては、インフラ施設(道路等)の老朽化による更新や民間ども園整備に係る補助などを実施したことによる。今後は、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき、事業費の平準化を行い、計画的な公共施設の更新整備に努めていく。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

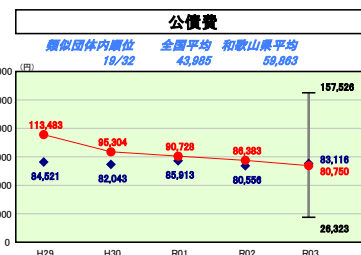
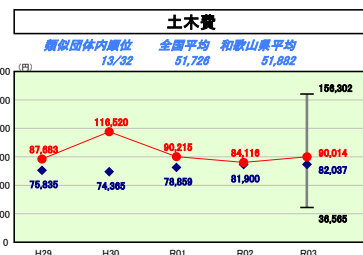
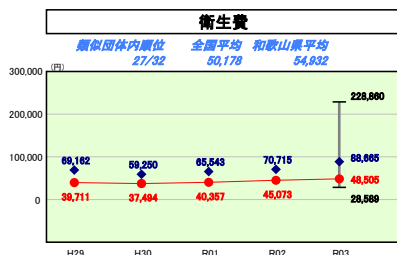
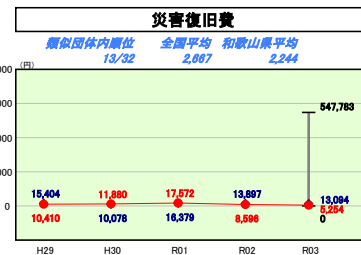
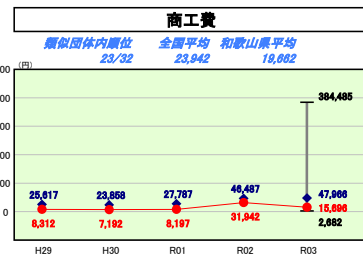
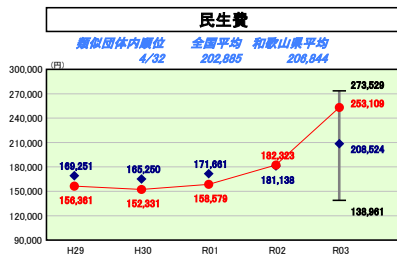
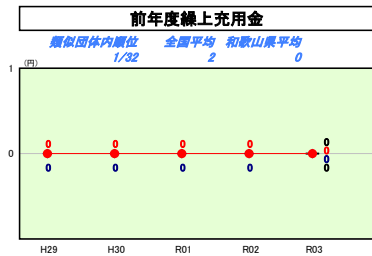
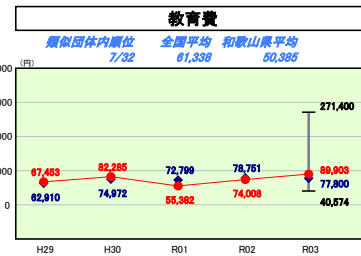
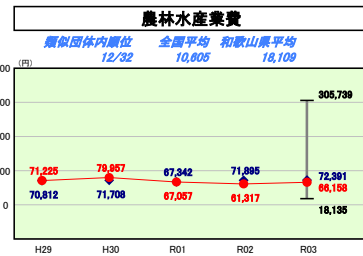
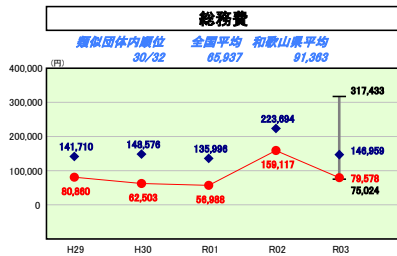
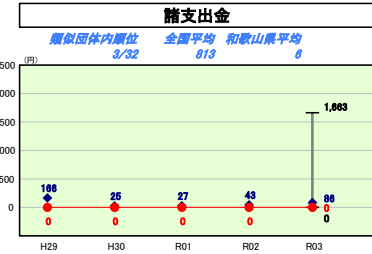
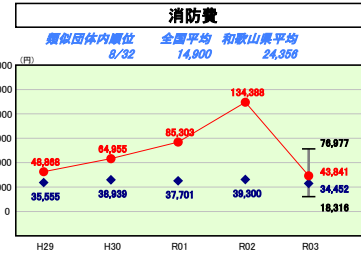
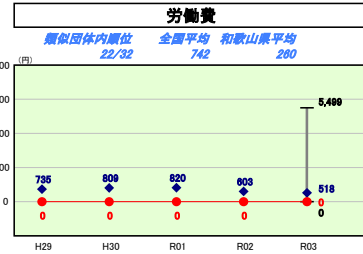
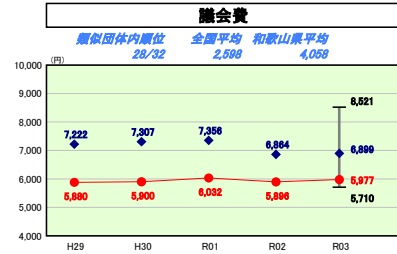
令和3年度

和歌山県みなべ町

人口	12,116人(仮4.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	12,034人(仮4.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
世帯	120.28世帯	実質公債費比率	9.9%
歳入総額	10,642,568千円	将来負担比率	24.0%
歳出総額	9,435,748千円	市町村類型	H29 III-O H30 III-O R01 III-O
実質収支	1,006,817千円	(年度毎)	R02 III-O R03 III-O
標準財政規模	5,416,524千円		
地方債現在高	10,783,489千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と云う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析

民生費に係る住民一人当たりの額については、最も高く、253,109円となっている。民間でも園整備に係る補助事業の実施や、障害者自立支援給付費などの扶助費の自然増、町単独で高校生までの医療費を無料とする事業の実施が主な要因である。また土木費に係る住民一人当たりの額については、全国平均、県平均よりも高い数値となっており、今後も施設の更新費用に係る普通建設事業の増高が予想されるため、公共施設等総合管理計画に基づき、事業費の平準化を行う。

消防費に係る住民一人当たりの額についても全国平均、県平均、類似団体平均よりも高い数値となっている。要因は防災拠点の整備や避難路の新規整備などを実施したことによる。

教育費に係る住民一人当たりの額については、体育施設の更新整備などの実施により、数値は増加し、全国平均、県平均、類似団体平均よりも高い数値となっている。

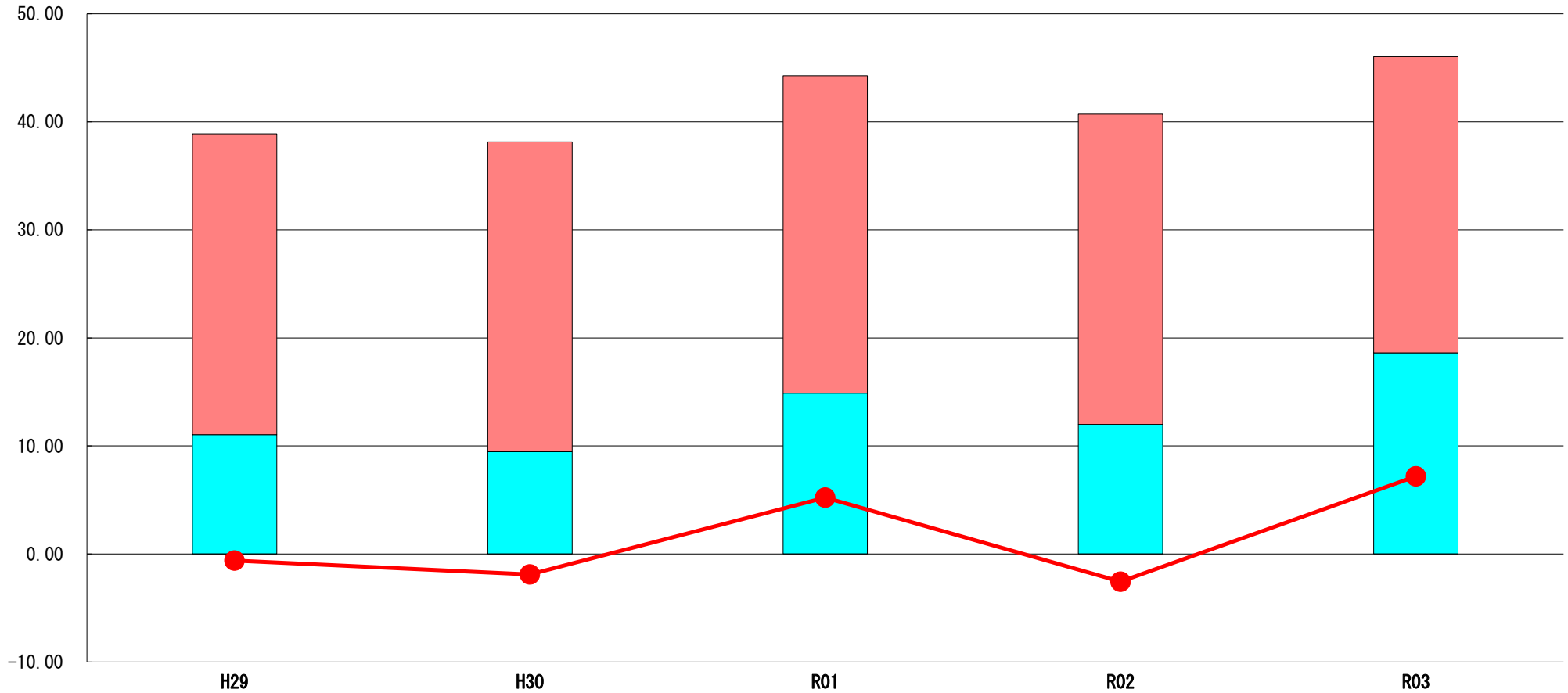
公債費に係る住民一人当たりの額についても全国平均、県平均よりも高い数値となっている。要因としては、合併後新町づくり計画による事業実施による合併特例債を発行し、償還額等が影響している。今後は新規発行を償還額以内に抑え、公債費の抑制に努める。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




令和3年度

和歌山県みなべ町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H29	H30	R01	R02	R03
 財政調整基金残高		27.84	28.68	29.38	28.73	27.41
 実質収支額		11.05	9.47	14.89	11.99	18.62
 実質単年度収支		▲ 0.61	▲ 1.90	5.21	▲ 2.56	7.19

分析欄

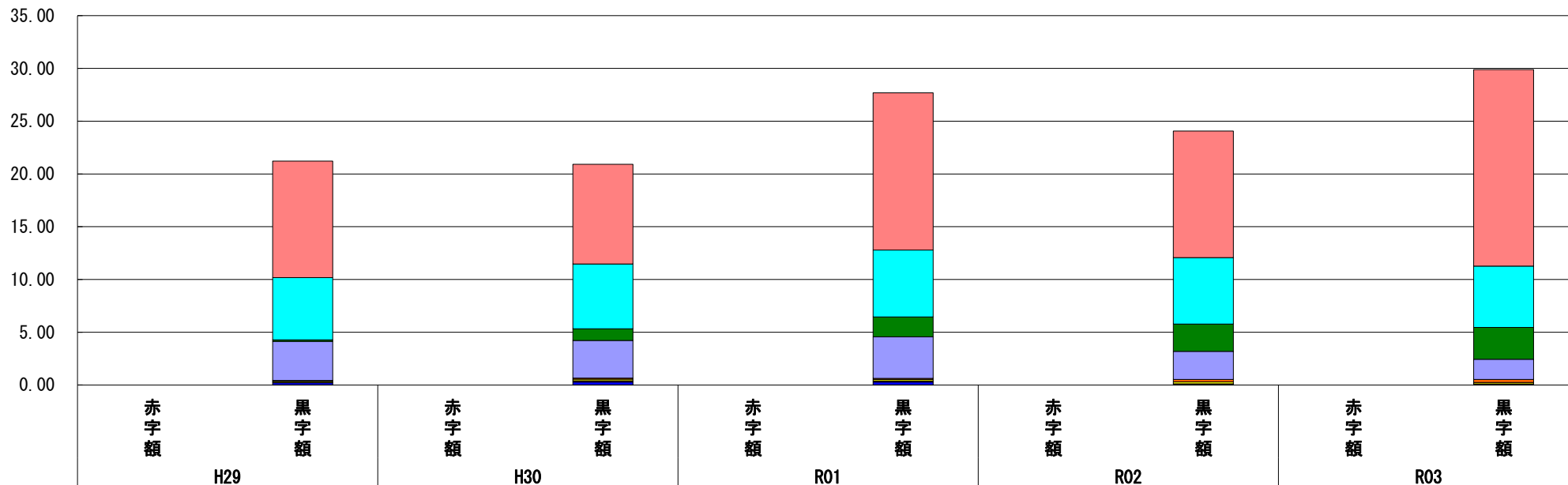
財政調整基金残高については、適切な財源確保と歳出の精査により、取崩しを回避しており、前年度とほぼ同額を維持している。
 実質収支については、形式収支が増加していることや、翌年度に繰り越すべき財源が昨年度よりも減少していることもあり、増加している。
 今後も引き続き事務事業の見直し・統廃合など歳出の合理化など行財政改革を推進するとともに健全な財政運営に努め、財政調整基金残高・実質収支額について、現在の水準を維持していく。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和3年度

和歌山県みなべ町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H29	H30	R01	R02	R03
一般会計		11.05	9.46	14.89	11.99	18.61
水道事業会計		5.89	6.13	6.34	6.30	5.81
介護保険特別会計		0.14	1.11	1.88	2.58	3.03
国民健康保険特別会計		3.71	3.56	3.95	2.66	1.91
公共下水道事業特別会計		0.05	0.11	0.09	0.24	0.28
後期高齢者医療特別会計		0.11	0.15	0.15	0.18	0.15
農業集落排水事業特別会計		0.06	0.12	0.10	0.11	0.09
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.21	0.28	0.28	-	-

分析欄

各会計とも黒字であるが、今後普通交付税の合併算定替えが終了し、普通交付税額が減少が見込まれる中、一般会計では、扶助費の増加、国保会計などの公営事業に係る特別会計については、給付費の増による繰出金の増加が見込まれる。

一般会計及び農業集落排水事業等の公営企業に係る特別会計については、施設の更新に要する経費が増加することなど厳しい財政運営が予想される。

今後は、一般会計、特別会計とも、扶助費については、各種扶助制度の資格審査等の適正化や各種手当への独自加算等を見直しを進めていくことで、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるように努める。施設更新については、公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な施設の更新を計画的に進めていく。また、事務の効率化による経常経費の削減、自主財源の確保に努め、より一層、健全な財政運営を進めていき、現在の水準の維持に努める。

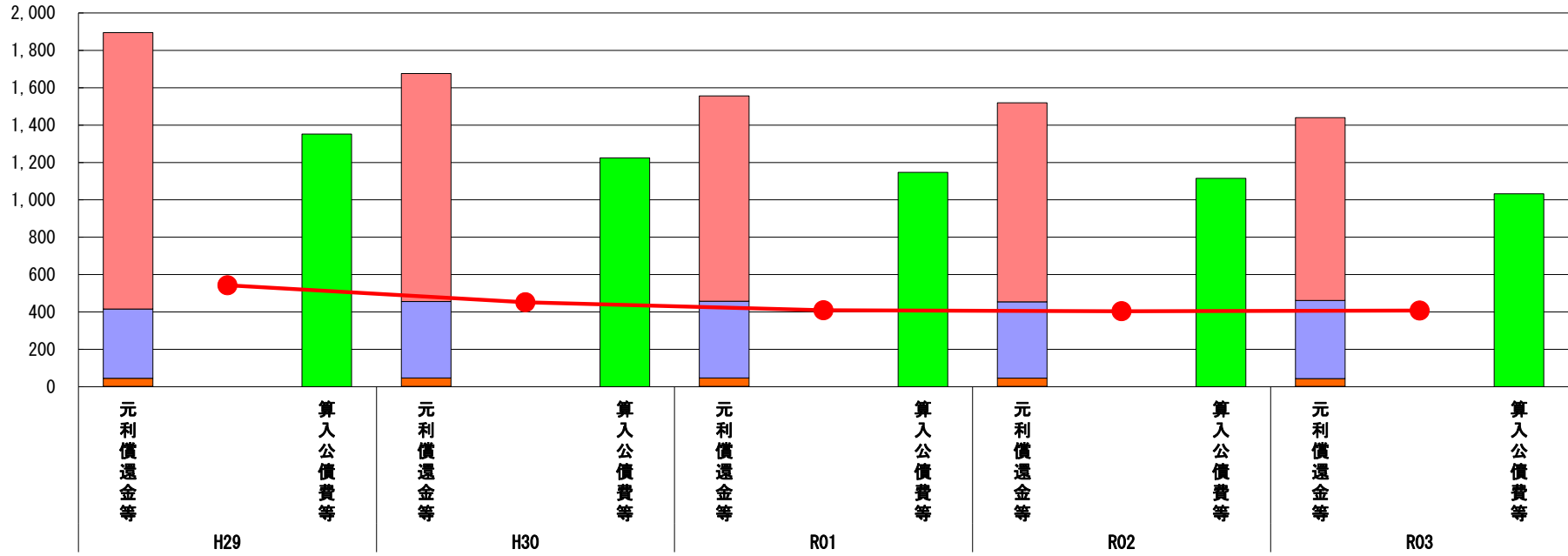
※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

和歌山県みなべ町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,479	1,220	1,098	1,065	978
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		371	409	411	408	418
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		43	45	45	44	42
	債務負担行為に基づく支出額		2	2	2	2	2
	一時借入金の利息		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,352	1,224	1,147	1,115	1,032
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		543	452	409	404	408

分析欄

近年、合併後の大型事業が終了しつつあることから、地方債の新規発行を償還額以内に抑えたことにより、地方債残高が減少してきていたが、防災拠点整備事業や防災行政無線デジタル化事業、民間こども園整備に係る補助事業などの実施により、今後は一時的に実質公債費比率の分子は増加すると見込んでいる。また、公営企業の元利償還金に対する繰入金が増加傾向にあるため、今後も、交付税措置の有利な地方債の発行を優先し、年度単位で元金償還額以内での地方債発行額を行い地方債残高の抑制や公営企業の経営の健全化に努める。

※1 令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考)

(百万円)

※2 減債基金積立状況等		年度	H28末	H29末	H30末	R01末	R02末
減債基金積立状況等	減債基金残高(注)						
	減債基金積立相当額						

分析欄

満期一括償還地方債を利用していない

(注) 減債基金残高のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源として積み立てた額に係るもののみを記入。

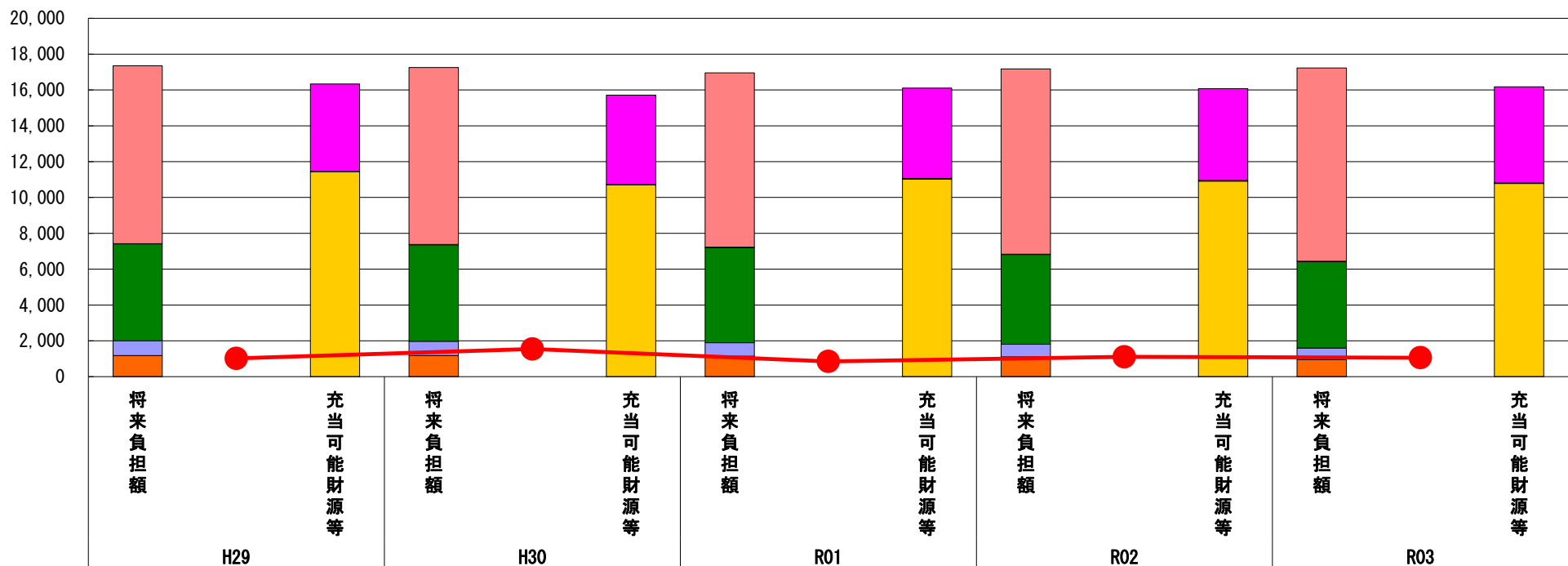
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

和歌山県みなべ町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		9,926	9,877	9,731	10,344	10,793
	債務負担行為に基づく支出予定額		15	15	14	11	8
	公営企業債等繰入見込額		5,411	5,389	5,316	5,013	4,833
	組合等負担等見込額		819	793	751	702	636
	退職手当負担見込額		1,179	1,181	1,144	1,105	962
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		4,862	4,971	5,044	5,122	5,360
	充当可能特定歳入		37	35	33	31	29
	基準財政需要額算入見込額		11,432	10,706	11,030	10,918	10,787
(A) - (B)	将来負担比率の分子		1,018	1,544	849	1,104	1,057

分析欄

将来負担額については、一般会計に係る地方債の現在高は、大型事業の終了や地方債発行の抑制により減少傾向にあったが、防災拠点整備事業や防災行政無線デジタル化事業の実施などにより、増加している。

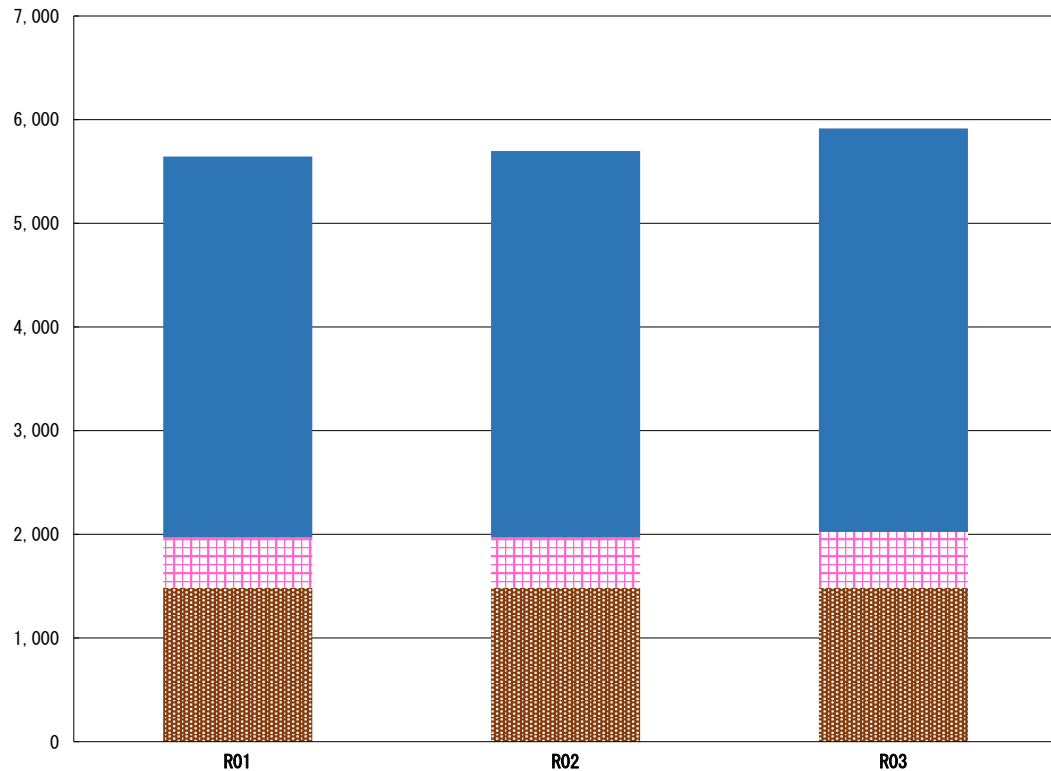
充当可能財源等については、特定目的基金への積立を行ったことから、充当可能基金が増加しているが、普通交付税の合併算定替えが終了したため、その他特定目的基金の取崩しにより、事業の財源を確保する状況になることが懸念される。

以上のことから、将来負担比率の分子も近年、減少傾向にあるが、今後も健全な財政運営のため、一般会計・公営企業債残高の減少に努め、財政状況に応じ基金の取崩しを慎重に行っていく。

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R01	R02	R03
財政調整基金		1,484	1,484	1,485
減債基金		484	484	538
その他特定目的基金		3,677	3,730	3,892
環境保全地域活性化基金		1,118	1,119	1,120
地域づくり基金		811	851	998
公共施設整備基金		944	944	945
福祉基金		322	322	322
防災基金		150	150	150
基金残高合計		5,645	5,698	5,915

令和3年度

和歌山県みなべ町

基金全体

(増減理由)

・ふるさと納税額が増加したことに伴い、返礼品などを差し引いた額（約155百万円）の積み立てを行ったことや、普通交付税の再算定分である臨時財政対策債償還基金費分（約55百万円）を減債基金に積み立てを行ったことなどにより増加している。

(今後の方針)

・短期的には防災拠点整備事業の実施や長期総合計画及び総合戦略に掲げる事業の財源として、基金の取崩しを予定しているため、減少する見込である。

財政調整基金

(増減理由)

・定期預金の利息の積立による増

(今後の方針)

・今後も事務事業の見直しや公共施設の適正な管理により、健全な財政運営に努め、現在の水準を維持するように努める。

減債基金

(増減理由)

・普通交付税の再算定分である臨時財政対策債償還基金費分（約55百万円）を減債基金に積み立てを行ったことなど。

(今後の方針)

・地方債の償還の財源として活用したいため、現在の水準を維持するよう努めることとしている。

その他特定目的基金

(基金の用途)

・環境保全地域活性化基金：海・山・川の恵みの中で人が輝く快適なまちづくり、美しいまちづくりを推進するための事業に
 ・公共施設整備基金：行政財産の新築、改築、取得する事業に
 ・地域づくり基金：快適で住みよく活力ある地域づくりを推進する事業に
 ・福祉基金：福祉活動の促進等、社会福祉事業も
 ・防災基金：住民の生命と財産を守る防災対策及び災害対策事業に

(増減理由)

・環境保全地域活性化基金：合併特例債の基金造成事業に係る積立による。
 ・公共施設整備基金：定期預金の利息の積立による増。
 ・地域づくり基金：ふるさと納税の返戻品等を差し引いた額の積立による。
 ・福祉基金：定期預金の利息の積立による増。
 ・防災基金：定期預金の利息の積立による増。

(今後の方針)

・環境保全地域活性化基金：防災拠点等の整備の財源として取崩を予定しているため減少する。
 ・公共施設整備基金：公共施設の更新整備の財源として取崩を予定しているため減少する。
 ・地域づくり基金：長期総合計画及び総合戦略に掲げる事業の財源とするため、減少する。
 ・福祉基金：定期預金の利息の積立により微増していく予定。